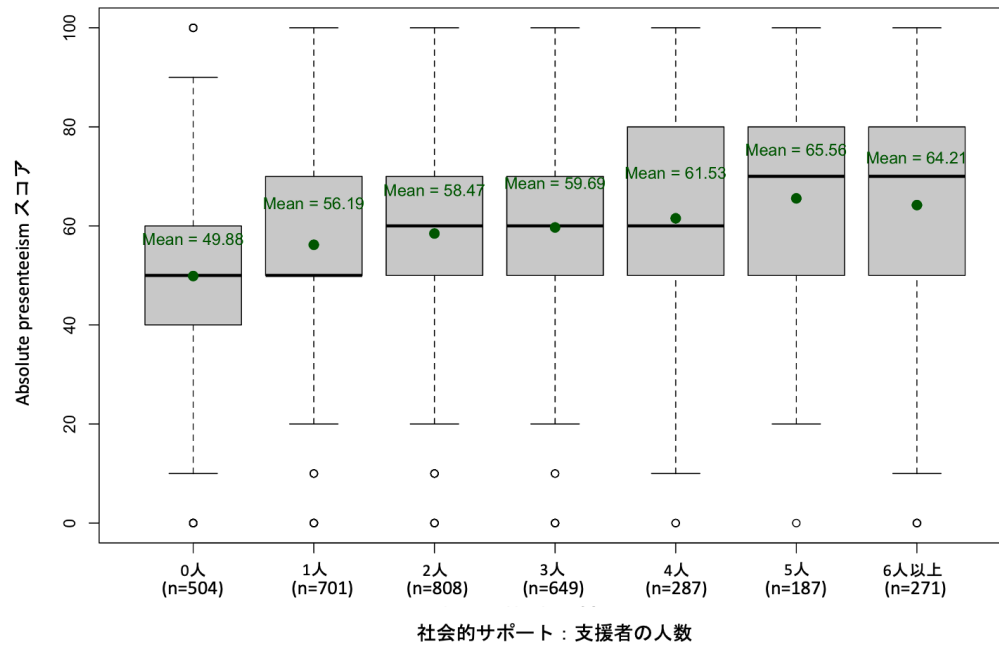


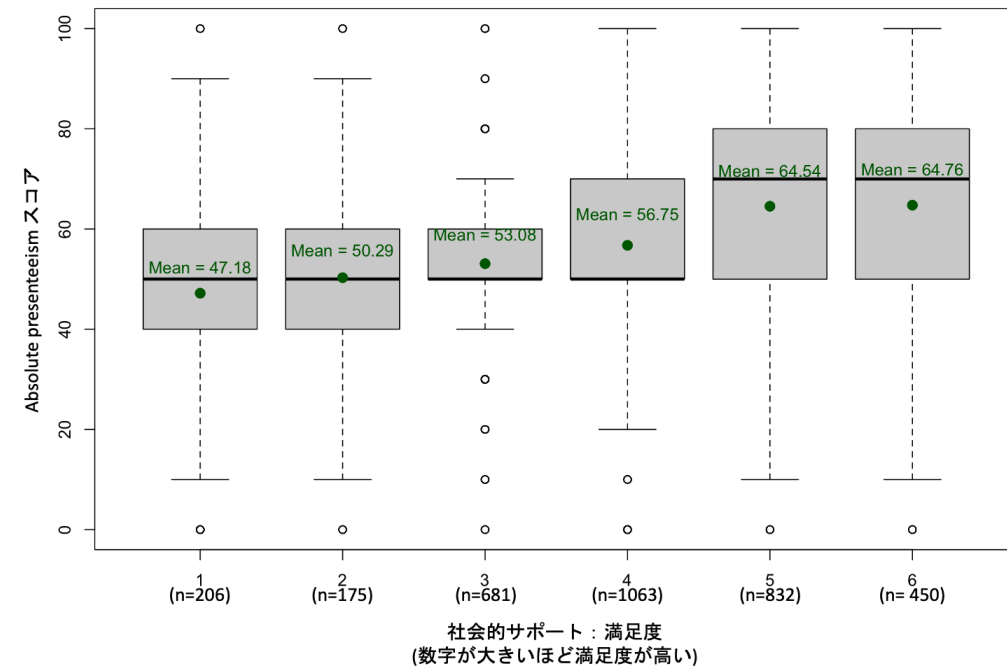
COVID-19パンデミック下「新しい生活様式」における社会的交流や社会的支援とプレゼンティーズムに関する縦断的アンケート調査を用いた記述と分析

目的：COVID-19感染拡大後のプレゼンティーズムと社会的交流・社会的支援状況を明らかにし、社会的交流・社会的支援状況がプレゼンティーズムに影響を及ぼすかを検討すること。

社会的サポート：支援者の人数とAbsolute presenteeism スコア



社会的サポート：満足度とAbsolute presenteeism スコア



結論：COVID-19感染拡大後「新しい生活様式」の実施が求められた期間において、社会的支援者の人数が多さや支援の満足度の高さがプレゼンティーズムの低さにつながる可能性が示された。また、家族との会話時間の増加もプレゼンティーズムを軽減すると考えられる。